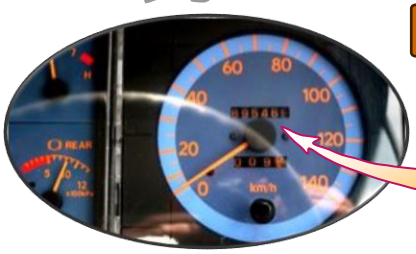
“乗り継ぎ券で『みどりっこバス』『あいあいバス』『芥見岩っこバス』『みわっこバス』を乗り継いで少し遠くへどうぞ！”

芥見東・芥見南の

みどりっこバス通信

芥見東･南地区コミュニティーバス等運営協議会 広報誌第２６号令和２年９月１日発行
発行元：広報部（芥見東公民館内）　電話・ＦＡＸ　２４１－１０６２

ご苦労さん 初代みどりっこバス引退



１１年間

走り続けて

70万km

みどりっこバスが試行運行を始めたのは2008年6月1日それ以来年末年始の４日間と故障修理や点検などのため入院したのを除けば１１年間走り続けてきました。

８月２日(日)、遠山慎也運転手さんの運転で最終日を出発する時のメーターの針は**695,469km**を指していました。約**70**万ｋｍを走破し、その間大きな事故もなく安全に運んでもらった地域の方々は**75**万人を超えています。

引退後は、各地区のコミュニティーバスの代車として活躍してくれることになっています。

みどりっこバスの新型コロナ感染防止と本格運行継続

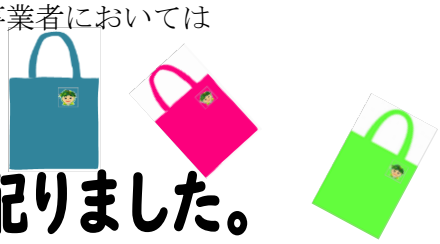
日頃はみどりっこバスをご利用いただきありがとうございます。さて、新型コロナウィルス感染症の拡大の影響により、今年４月・５月は路線バス・コミュニティバスともに昨年度より利用者が大きく減少し、みどりっこバスについても１日平均利用者数は約１２０人（例年の約３割の減）となりました。６月からは緊急事態宣言が解除されたこともあり、徐々に利用が回復していましたが、７月に入って再び感染が拡大し、県からは「第２波非常事態」に対する緊急対策が出される事態となっています。

このような中、皆様が安心して地域公共交通を利用していただけるよう、バス事業者においては車内の抗菌及び抗ウイルス対策、運転席の仕切りカーテンの設置など、新型コロナウイルス対策を実施して運行しています。皆様におかれましても、ご乗車の際にはマスクの着用などの感染予防にご理解とご協力をいただくようお願いします。

なお、みどりっこバスは８月から新しい車両による運行が始まりました。市としましては、新型コロナウイルス感染症による影響を受けている中においても、継続した運行が可能となるよう支援を行っていきますので、今後もご利用をお願いします。

岐阜市交通政策課 地域交通推進係
林 雅人 氏

新バス就航祝に エコバッグ配りました。



８月３日（月）から走り出した新しい車体のみどりっこバスを記念して３２０枚のエコバッグが配られました。不織布製で、使わない時は小さくたたんで持ち運べる便利なバッグでした。色も４種類、１人一個ずつなので、２回目からは遠慮していただきました。

『みどりっこバスヘルパー』さんを募集しています。お問い合わせは下記へ→芥見東公民館内･電話　241-1062迄　楽しくお手伝いしてみましょう。

8月3日(月)から 新しい車体になりました。

新しい車は乗り慣れた今までの車と同じ車種の車です。内部もほとんど変わりませんが新しいだけにより乗りやすく、便利な装備もつきました。（その１）は床が低いこと。乗り降りが楽になりました。重い荷物の時には特に実感します。（その２）座席の上につり革も付きました。座席がいっぱいで座れない時に捕まるだけでなく、車内をより安全に移動できます。そして（その３）は降車口の上部にオゾン発生装置が付いたことです。新型コロナウィルスが蔓延している現在、コース一周ごとに椅子や手すりは運転手さんが消毒してくれていますが、空気中のウィルスや細菌もこの装置でオゾン殺菌してくれます。対コロナウィルスに効果を発揮してくれるでしょう。

初代バスと、
最終日運転された**遠山慎也運転手**さん
8月2日（日）

二代目バスと、
第一日目に運転された**片山安夫運転手**さん
8月3日（月）

南回り

バス停が移動します
バス停名も変わります

「⑩緑山１丁目東」停留所
⇩
「⑩緑山2丁目北」停留所